



最後の歴史画家の
超大作。

島根県立美術館 ニュース

NEWS vol.099

住友コレクション名品選

— フランスと日本近代洋画 —

伝説の「邸宅美術館」を飾った 名画たちが目の前に。



クロード・モネ《モンソー公園》1876年

はじまりはモネ。

日本人が印象派、とくにモネ好きなのは今に始まったことではありません。上野にある国立西洋美術館のコレクションの礎を築いた松方幸次郎、倉敷の大原美術館の創始者・大原孫三郎といった名だたる西洋美術コレクターの蒐集品の中にもモネは多数含まれており、彼らが蒐集していたのは第一次大戦下からの直後の1910〜20年代、つまり100年余りも前のことだからです。しかし、彼らに先駆けること20年ほど前にすでにモネを買い求め日本にもたらした人物がいました。別子銅山（愛媛県）の経営で財をなした住友家の15代当主・住友吉左衛門友純、号・春翠です。

稀代の数寄者としても知られる春翠は京都の公家・徳大寺家に生まれ、長じて住友家の養嗣子となりました。実兄には総理大臣も務めた西園寺公望（さんゐんじこうぼう）がおり、その西園寺が黒田清輝と親しかった関係でフランス帰りの黒田の作

岸田劉生《二人麗子図（童女飾髪図）》1922（大正11）年



品（裸体画論争）で有名な《朝妝》を購入したり、大作《昔語り》制作のための援助を行ったりしています。これらは神戸・須磨にあった住友家の別邸に掛けられることになったのですが（いずれも戦時中の空襲で焼失）、のちに「須磨の美術園」とも呼ばれたその洋館を飾るため、春翠は明治30（1897）年の欧米視察旅行の際にパリの美術商・林忠正の仲介で2点のモネを購入しています。これが日本にもたらされた最初期のモネ作品とされているもので、実のところ自らの目で選び取ったモネから春翠のコレクションは始まったのです。

美を愛するパトロンとして

他方で春翠は関西の財界人として同地の美術界の支援も行い、浅井忠が創設した関西美術院の資金を出したり、そこで教鞭を執った鹿子木孟郎（かのこぎたけしろう）らの活動を支えたりしました。その縁で日本にもたらされたのが、鹿子木の

関連企画

本展監修者による記念講演会 聴講無料

「美の対決—絵筆を手に西洋文明と向き合った画家たち—」

講師 岡泰正氏(神戸市立小磯記念美術館・神戸ゆかりの美術館 館長)

日時 10月14日(土) 14:00~(13:30開場/約90分)

会場 ホール(190席・当日先着順)

美術講座 聴講無料

「日本近代洋画と西洋—外光派リアリズムから日本のフォーヴィスムまで—」

講師 柳原一徳(当館専門学芸員)

日時 10月28日(土) 14:00~(13:30開場/約90分)

会場 ホール(190席・当日先着順)

ぬりえコーナー 参加無料

モネ~岸田劉生まで名画を自分の好きな色で塗ってみよう(4種)

日時 会期中

会場 ロビー(企画展示室前)

2023年 9月8日(金)→11月6日(月)

開館時間 10:00~18:30(展示室への入場は閉館30分前まで)
休館日 火曜日

住友家15代当主・住友吉左衛門友純(号春翠)が始めた美術品の蒐集は、長男寛一、16代吉左衛門友成へと受け継がれ、優れたコレクションが形成されました。本展では泉屋博古館東京(六本木)所蔵の住友コレクションから、モネ、ローランス、浅井忠、鹿子木孟郎、藤島武二、岸田劉生らの名画を紹介します。

【観覧料】

前売券(一般のみ)・オンラインチケット[企画展とコレクション展のセット販売のみ]
企画展・コレクション展セット 一般:1,000円、大学生:780円、小中高生:300円
当日券[企画展+コレクション展セット]
一般:1,300(1,040)円、大学生:1,000(800)円、小中高生:400(320)円
当日券[企画展のみ]
一般:1,150(920)円、大学生:900(720)円、小中高生:400(320)円

●オンラインチケットはホームページより、ローソンチケットはローソン各店にてお求めになれます(ローソンチケット/Lコード61673)●未就学児無料●()内は20名以上の団体料金●小中高生の学校教育活動での観覧は無料●身体障害者手帳(障害者手帳アプリ:ミライロD)、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、被爆者健康手帳をお持ちの方、及びその付添の方は1名まで無料

主催 島根県立美術館、山陰中央新報社、日本海テレビ、SPSしまねグループ
後援 朝日新聞松江総局、毎日新聞松江支局、読売新聞松江支局、産経新聞社、中国新聞社、新日本海新聞社、島根日日新聞社、NHK松江放送局、TSKさんいん中央テレビ、BSS山陰放送、エフエム山陰、山陰ケーブルビジョン
協力 公益財団法人泉屋博古館
企画 神戸新聞社

上右/浅井忠《河畔洋館》1902(明治35)年 ※後期展示10/11(5/11/6)
上左/藤島武二《幸ある朝》1908(明治41)年 掲載作品はすべて泉屋博古館東京蔵



渡辺與平《ネルの着物》1910(明治43)年

受け継がれるコレクション

このようにして始まった春翠による美術品の蒐集は、長男の寛一、16代吉左衛門友成へと受け継がれ、住友家には優れたコレクションが形成されました。とりわけ寛一は岸田劉生

師ジャン・ポール・ローランスの作品群です。『最後の歴史画家』とも呼ばれるローランスはフランス・アカデミスムの流れをくむ大家で、モネとはまったく対極にある画家ですが、このバランス感覚こそが春翠の慧眼を示していると言えるでしょう。サロンで栄誉賞牌を受け1900年パリ万博にも展示された横幅3メートルもの大作《マルソー將軍の遺体の前のオーストリアの参謀たち》の請来は、春翠のパトロネージの賜物だったのです。

と親しく、劉生の麗子像の中では異色の《二人麗子図》などを入手。この劉生最大級の作品は住友コレクションの白眉として知られています。また、アララギ派の歌人でもあった友成も独自の審美眼をもち、ルオーやヴラマンク、ピカソやシャガールといった西洋の画家たちから、20世紀の洋画界を代表する日本の画家たちまで、戦中から戦後にかけての流れを見渡せるコレクションが作られたのです。

泉屋博古館東京(六本木)が所蔵する住友コレクションから名品85点が会する本展。芸術の秋にふさわしいラインナップをぜひお楽しみください。

(専門学芸員 柳原一徳)

コレクション展



ギャラリートーク

観覧料

一般 300円
 大学生 200円
 高校生以下 無料

○ミュージアムパスポートをご使用いただけます。
 ○企画展と同日に観覧の場合は半額

水辺の展示室の西洋絵画

昨年の再開館の際に新設された「水辺の展示室」では、現在、8点の西洋絵画を展示しています。いずれも当館が建設される際に、コレクションの目玉として収集された「水を画題とする」西洋絵画の名品です。

《ロッテルダム、蒸気》を描いたポール・シニャックは、スーラとともに新印象主義の指導者と知られるフランスの画家です。彼らは、色彩がどう見えるのかを科学的に研究し、小さな色の点を規則的に並べて、絵画を作り上げたのです。スーラは若くして亡くなってしまいましたが、シニャックは新印象主義の理論を本にまとめ、その後も新印象主義の運動を進めました。

この作品は、オランダのロッテルダムの港の眺めを描いたものです。明るい色彩のタッチが、モザイクのように画面全体を覆っています。水の反映、さざ波、船の蒸気、遠景に見える工場の煙突から出る煙など、光の変化によって刻々と姿を変える港の様子が、見事に表現されています。

(専門学芸員 河野克彦)

展示室 1
 水辺の展示室

第7期

11月29日[水] - 2024年1月15日[月]



ポール・シニャック《ロッテルダム、蒸気》1906年

展示室 2
 北斎

北斎コレクション 第7期

11月1日[水] - 12月4日[月]

版画はみんな「同じ」?

版画というと全て「同じ」と思われることがあります。しかし浮世絵版画では、摺られた時期により仕上りの印象が大きく異なることが少なくありません。「飛驒匠物語」という読本(長編小説)を例に挙げてみましょう。本書は、名工猪名部墨繩を主人公とした伝奇小説で、葛飾北斎が多くの奇趣溢れる挿絵を寄せています。「図1」はその一図で、高貴な姫君の夢に、かつて深い因縁で結ばれていた青年が現れる場面です。墨一色の背景が印象的で、この漆黒の闇が、男女の美しい姿態を浮かび上がらせ、本場面が夢幻世界であることを効果的に演出しています。実はこの墨の地潰しは本書の初期の摺りで見られます。時間や手間がかかるため、多く伝わる後摺本「図2」では省略されてしまうのです。浮世絵版画では、「同じ」作品でも表現が「同じ」とは限りません。「同じ」作品を見比べて「違い」を見出すことが、絵師の造形意図を理解する上でとても重要なことと言えるのです。

(専門学芸員 大森拓土)



【図1】六樹園版盛・作/葛飾北斎・画「飛驒匠物語」(永田コレクション) 1809(文化6)年



【図2】同書の後摺本



クロード・モネ《アヴァルの門》1886年

展示室 1 水辺の展示室

第6期

10月11日[水] - 11月27日[月]

当館が所蔵する「水を画題とする絵画」の名品を展示します。近世絵画・日本画は今年度、9期の展示、西洋絵画・洋画は通期展示（一部展示替えあり）の予定です。

第7期 11月29日[水] - 2024年1月15日[月]

展示室 1 西洋絵画 洋画

第2期 日本近代洋画と西洋

10月11日[水] - 2024年1月15日[月]

企画展「住友コレクション名品選」にあわせ当館のフランス絵画と日本近代洋画を紹介。また、今年6月に102歳で亡くなった洋画家・野見山暁治氏より寄贈された作品を追悼展示いたします。

第3期

2024年1月17日[水] - 5月27日[月]



野見山暁治《夜が過ぎても夜》2012(平成24)年

展示室 3 工芸

シルエットでみる河井寛次郎

8月9日[水] - 2024年1月29日[月]

見る角度を変えることで作品の輪郭線が大きく変化する河井の造形的な作品を展示します。普段の展示では見ることのできない上面や底面の形も画像によって紹介します。



河井寛次郎《三色魚壺》1963(昭和38)年頃

「しまねの焼物」会期変更のお知らせ

以下のとおり、会期を変更させていただきます。
2024年1月31日[水] - 5月13日[月] → 4月8日[月]まで

展示室 4 写真

受贈記念Ⅱ IKKO'S AMERICA

10月5日[木] - 2024年1月15日[月]

奈良原一高受贈記念展の第2弾として、アメリカ滞在時代の代表作《消滅した時間》を中心に、約100点の新収蔵品をご紹介します。



奈良原一高《二つのゴミ罫—ニュー・メキシコ、1972(消滅した時間より)》1972(昭和47)年 © Ikko Narahara Archives

関連企画

美術講座 聴講無料

講師 葛谷典子(当館主任学芸員)
日時 10月29日(日)
14:00~(13:30開場/約90分)
会場 ホール(190席/当日先着順)
演題 「IKKO'S AMERICA 奈良原一高のアメリカ時代」

展示室 1 近世絵画 日本画

第6期

10月11日[水] - 11月27日[月]

第7期 11月29日[水] - 2024年1月15日[月]

当館が所蔵する江戸時代の近世絵画、近代以降の日本画より、特に当館が誇る優品、島根県出身や来遊画家の作品など、島根ゆかりの美術を紹介します。



竹田養村《溪山海辺図》右隻、昭和時代

展示室 2 北斎

北斎コレクション第7期

11月1日[水] - 12月4日[月]

北斎コレクション 第8期

12月6日[水] - 2024年1月8日[月・祝]

コレクション展示室2(「北斎展示室」)では、当館が誇る北斎コレクション・約1,600件の中から、北斎の錦絵・摺物・版本・肉筆画、約40点をいつでもご覧いただけます。



葛飾北斎《寿老人》(永田コレクション)1816(文化13)年

北斎コレクション第9期

2024年1月10日[水] - 2月12日[月・振休]

展示室 5 彫刻

澄川喜一

10月26日[木] - 2024年1月29日[月]



澄川喜一《木の群れ》1992(平成4)年

日本固有の造形「そり」と「むくり」を制作の根底に据え、生涯追求し続けた彫刻家・澄川喜一(1931-2023)。当館所蔵品により、その創作の軌跡を振り返り追悼展示いたします。

展示室 5 小企画

しまびコレクション×自由研究 どんな建物をつくる? 菊竹清訓の建築設計

7月13日[木] - 10月23日[月]

10月15日(日) 11:00~

講師 山本大輔(島根県東部県民センター 建築課長)

企画展予告

第70回 日本伝統工芸展

日本伝統工芸展は、日本の風土がはぐくんだ、世界的にも注目を集める優れた工芸技術の保護育成を目的に、昭和29年に創設されました。世界に誇る工芸技術を正しく受け継ぎ、さらに磨き、今日の暮らしに息づく新たな創造を目指し、陶芸・染織・漆芸・金工・木竹工・人形・諸工芸の7部門で、厳正な審査を通過した作品が全国で展示されます。

今年で21回目を迎える松江会場では、重要無形文化財保持者(人間国宝)の作品をはじめ、受賞作、地元山陰(島根県・鳥取県)在住作家の入選作品など、約270点を一堂に展示いたします。

会期 12月6日(水)～12月25日(月)

会期中無休

観覧料 オンラインチケット〔企画展・コレクション展セット〕

一般 650円

当日券

一般 600円、大学生 400円、高校生以下無料

●ミュージアムパスポートをご使用いただけます。●身体障害者手帳(障害者手帳アプリ:ミライロID)、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、被爆者健康手帳をお持ちの方、及びその付添の方は1名まで無料

主催 島根県、島根県立美術館、島根県教育委員会、公益財団法人しまね文化振興財団、NHK松江放送局、朝日新聞社、山陰中央新報社、公益社団法人日本工芸会、SPSしまねグループ

後援 鳥取県、鳥取県教育委員会、公益財団法人しまね産業振興財団

助成 令和5年度文化庁補助事業



【諸工芸】川邊雅規(島根県出雲市)
《硝子鶴首花入「凜然」》
※第69回展出品作 日本工芸会新人賞

企画展予告

第56回 島根県総合美術展 (県展)

観覧料無料



県民文化祭の美術展における入賞・入選作品等を展示します。

会期 11月18日(土)～11月26日(日)

時間 10時～18時30分(展示室への入場は18時まで)
※最終日は10時～15時

休館日 11月21日(火)

主催 島根県文化団体連合会、島根県
共催 公益財団法人しまね文化振興財団
主管 島根日本画協会、島根書道会、島根洋画会、山光会、島根工芸連盟、
島根写真作家協会、島根県写真家連盟、島根デザイン連盟、島根彫刻会

お問い合わせ先

【事務局】島根県文化国際課 電話:0852-22-5878

作品受付 11月 9日(木) 県浜田合同庁舎503会議室
9時～15時

11月11日(土) 島根県立美術館
※時間・場所は部門ごとに異なります。

移動展 2024年2月29日(木)～3月3日(日)
会場 島根県立石見美術館(益田市)

オープニングセレモニー ご招待

参加無料

要事前申込

抽選で30名様を企画展「THE 新版画 版元・渡邊庄三郎の挑戦」展のオープニングセレモニーにご招待いたします。

また当日抽選でテーブルカットにご参加いただけます。

日時 2024年1月26日(金)9時40分～
(受付9時15分/約20分)

会場 ロビー

特典 展覧会図録(代表者のみ1冊進呈)

申込方法

ハガキまたはFAXに必要な事項をお書きの上、下記申込先にお送りください。

①お名前(ふりがな)②郵便番号・住所③電話番号 以上必須事項 ④FAX番号⑤同伴者のお名前(ふりがな)1名まで可

申込先

〔ハガキ〕〒690-0049 松江市袖師町1-5
島根県立美術館
「THE 新版画」展
オープニングセレモニーご招待係
〔FAX〕0852-55-4714

申込締切

2024年1月10日(水)当日消印有効

○申込多数の場合は抽選となります。
○お客様の個人情報は、招待状の発送(郵送)以外には利用いたしません。
○当選者の発表は招待状の発送(2024年1月14日頃)をもってかえさせていただきます。(電話などでの個別のお問合せはできません。)



フリッツ・カペラリ《柘榴に白鳥》大正4(1915)年、渡邊木版美術画舗蔵

江戸時代に確立された浮世絵木版画(錦絵)は、明治以降の西洋の写真や印刷技術導入の影響で、衰退の一途をたどっていました。その中で、あえて伝統的な絵師、彫師、摺師による分業体制の浮世絵木版画技術を使い、高い芸術性を意識した同時代の画家による取り組みが、「新版画」の始まりとされています。これを牽引したのが渡邊版画店(現在の渡邊木版美術画舗)・渡邊庄三郎(1885-1962)でした。本展覧会では、その「新版画」の精神を今もなお受け継ぐ渡邊木版美術画舗の全面的な協力のもと、残存数が少ない貴重な初摺の渡邊版をとおして、渡邊庄三郎の挑戦の軌跡をたどりながらモダンな精神に彩られた瑞々しい表現の魅力をご紹介します。

(学芸員 五味俊晶)

企画展予告

THE 新版画 版元・渡邊庄三郎の挑戦

会期 2024年1月26日(金)～3月18日(月)

Event イベント情報

◎「住友コレクション名品選」展関連

〈美術館キネマ①〉鑑賞無料 「ディリリとパリの時間旅行」

(2018年/フランス・ドイツ・ベルギー合作/94分/
Blu-ray上演)

日時 10月22日(日)①10:30～②14:00～
(各回30分前開場)

会場 ホール(190席/当日先着順)

監督 ミッシェル・オスロ

美しき黄金時代のパリ。ピカソ、モネ、
キュリー夫人、ロートレックら数々の天
才たちに出会い少女が事件の謎を解
いていく。



© 2018 NORD-OUEST FILMS - STUDIO O - ARTE
FRANCE CINEMA - MARS FILMS - WILD BUNCH -
MAC GUFF LIGNE - ARTEMIS PRODUCTIONS -
SENATOR FILM PRODUKTION

Christmas Concert

クリスマスコンサート 鑑賞無料

毎年好評の松江プラバ少年少女合唱隊によるクリ
スマソングコンサートを開催いたします。
ロビーに響き渡る清らかで美しい歌声をお楽しみくだ
さい。

出演 松江プラバ少年少女合唱隊

日時 12月24日(日)①13:00～②15:30～(各回30分前開場)

会場 ロビー

※座席数に限りがある為、立見での鑑賞になる場合がございます。
予めご了承ください。



〈美術館キネマ②〉鑑賞無料 1940年米アカデミー各賞受賞映画 「バグダッドの盗賊」

(1940年/イギリス/102分/DVD上映)



日時 11月23日(木・祝)

①10:30～②14:00～(各回30分前開場)

会場 ホール(190席/当日先着順)

夢と希望を満載して魔法の国へジャンプする
驚異のスペクタクルSFXファンタジー。

つくる
たのしむ
アート
スタジオ

毎月第3日曜日の「しまね家庭の日」にあ
わせ、造形ワークショップを開催します。

「しまね家庭の日」は、家族の絆を強め青少年の健やか
な育成のための運動です。島根県内文化施設で「家族
で来館された高校生以下の入館料等が無料」となりま
す。ぜひ来館ください。



「ねんどでお面づくり」※イメージ

参加無料
要事前申込

ねんどで
お面づくり

日時 11月19日(日) 14:00～(約90分)

会場 アートスタジオ

企画・監修 川路澄人(島根大学教育学部教授)

▶参加方法等、詳細は島根県立美術館ホームページでご確認ください。

子どもといっしょの鑑賞優先時間

かぞくの時間



「絵本とおでかけ展示室」

絵本のお話を聞いて、お話をヒントに
作品鑑賞のお散歩に出かけます。

日時 毎月第3木曜日

(10月19日、11月16日、12月21日)

各日10:30～(約40分)

会場 キッズライブラリー、コレクション展示室

集合 キッズライブラリー(先着20名程度)

料金 コレクション展観覧料 一般300円、大学生200円、小中高生無料

※こころカード(アプリ)提示でお子様と来館の方4名までコレクション展観覧無料



毎日午前は「かぞくの時間」(10:00～12:00)

子どもたちにとって美術の楽しさ、芸術の喜びを分かちあえる場所とな
るよう、毎日午前中「かぞくの時間」を実施します。美術館でゆたかなひ
とときをお過ごしください。

Gallery ギャラリー展示のご案内

会期	展覧会名	内容	問合せ先
10月11日(水)～10月16日(月)	4つの扉 一展覧会の絵—	「絵と音楽を感じる」島根・大阪、4人の作家による 絵画・版画・空間芸術の大規模企画展。	有料 足立 090-4895-7152
10月18日(水)～10月23日(月)	第49回 みどりを守る児童画コンクール入賞作品展	県内小学校の児童を対象とした、農業や農村、食べ物などに関係する図画作品の展示。	JALまね金融企画課 0852-67-7741
10月18日(水)～10月23日(月)	第21回 ありがとうの心を育む ぐるぐるアート展	県内を主とする小・中学校及び公民館などで描いたぐるぐるアート作品の展示。	岩田 0852-24-5903
10月26日(水)～10月29日(日)	第56回 島根県高校書道展	県内高校生の書道作品展。	矢上高等学校(郷田) 0855-95-1105
11月 1日(水)～11月 6日(月)	会結成50周年 第13回 松江書友同好会書展	松江書友同好会会員及び会結成時の先生方による書道展(漢字、かな、近代詩文)。	益井 090-4142-2784
11月 1日(水)～11月 6日(月)	第12回 彩陽会展	彩陽会会員による作品展示(油彩画、水彩画、日本画、アクリル画、水墨画、陶芸、金工)。	小藤 090-4893-8197
11月 1日(水)～11月 6日(月)	高橋要個展「なんでもかんでも」	油絵、水彩、写真、陶芸、ちぎり絵、日本画、水墨画、石こけしの展示。	高橋 090-1681-0451
11月18日(水)～11月26日(日)	第56回 島根県 総合美術展(県展)	県民より応募された洋画、写真、デザインの優秀作品の展示。	島根県文化国際課 0852-22-5878
11月30日(水)～12月 4日(月)	atelier rococoの薔薇物語	atelier rococo作品展(トールペイント、カルトナーージュ、タッセル、etc.)	飯塚 090-5663-2550
12月 8日(金)～12月10日(日)	令和5年度 島根県障がい者アート作品展	県内の障がいのある方が創作した 島根県障がい者芸術活動支援センター アートベースまねいる 平面や立体の作品展示。	080-5756-3225(担当:渉)
12月15日(金)～12月18日(日)	第56回 島根県高校美術展	島根県内の高校美術部員の作品展示。	出雲高等学校(森山) 0853-21-0008
12月23日(水)～12月24日(日)	JA共済小・中学生交通安全ポスター書道コンクール展示会	県内の小・中学校から募集した交通安全ポスター、書道の優秀作品の展示。	JA共済連島根 0852-31-3592
1月18日(水)～1月22日(日)	令和5年度 全島根小・中学校図画作品展 島根県保育所(園)・幼稚園造形作品展	県内の小・中学校の児童が創作した作品の展示。 幼稚園、保育所(園)に在籍する乳幼児の絵画作品の展示。	松江市立第三中学校 三桐 0852-21-0531

○開室時間は通常10:00～18:00です。ただし、最終日は撤収のため閉室時刻が早まる場合があります。 ○観覧料は記載のない場合は無料です。有料の場合、ミュージアムパスポートはご使用いただけます。
○ギャラリーは一般の方に貸し出しているスペースです。展示利用をご検討の方は、美術館ギャラリー担当までご連絡ください。



湖畔のレストラン「RACINE」



「RACINE WINE SALON」 開催のお知らせ

レストランRACINEでは定期的にワイン会を開催しています。ワインのご案内をするのは、シニアソムリエの資格を持つ当店のソムリエールです。季節やテーマに合わせてマリアージュをお楽しみいただけます。

10月27日(金) テーマ「料理ありきのワイン選び」
12月13日(水) テーマ「王道ワインの会」
時間:いずれも18:00～
会費:各回10,000円

申込方法:電話にて受け付け(レストランRACINE 0825-25-6562)

■営業時間 10:00～18:00(美術館開館時間に準じます) ■レストラン電話 0852-25-6562
※状況により閉店時刻が早まる場合があります。 ■ディナー(17:00～)※完全予約制

年間パスポートのご案内

当館主催の企画展、コレクション展を何度でもご覧いただけるほか、下記の特典があります。ご利用の際は、各展示室前受付でパスポートを提示してください。
プレゼントとしても購入いただけます。



※ギャラリー(貸出施設)は主催者が異なるため別料金となります。

【会員特典】

企画展・コレクション展を何度でも
ご鑑賞いただけます。(購入日より1年間)

①企画展観覧料 **半額**
(同伴者2名様まで)

②ミュージアムショップでの
お買い物 **5%OFF**

③「美術館ニュース」や各展覧会のチラシをお届け(年4回)

④提携施設を割引料金でご利用いただけます。

足立美術館、植田正治写真美術館、愛媛県美術館、尾道市立美術館、サントリー美術館、島根県立石見美術館、島根県立古代出雲歴史博物館、とっとり花回廊、広島県立美術館、ひろしま美術館、広島市現代美術館、水木しげる記念館、DIC川村記念美術館、山口県立美術館、山口県立萩美術館・浦上記念館

⑤レストランで
ソフトクリーム **200円**

⑥来館ポイント5つで
ワンドリンクサービス

年会費 一般3,000円 大学生1,800円 小中高生900円
購入は美術館総合受付(パスポート窓口)までお越しください。

有効期限内に継続購入された場合、**無料観覧券を1枚進呈**いたします。

最新の情報は美術館ホームページ、SNSでお知らせします。

ミュージアムショップ

Museum Shop

住友コレクション名品選関連グッズを販売

ミュージアムショップでは「住友コレクション名品選」開催に合わせて、関連グッズを販売します。
公式展覧会図録(2,000円税込)のほかにも、絵画にちなんだ商品などを取り扱います。ご自宅を芸術の秋らしい装いで彩ってみませんか?



オンラインショップ <https://www.sam-museumshop.shop/>



島根県立美術館メールマガジンEニュース

配信をご希望の方は件名に「メールマガジン配信希望」と記載の上、
sameneews@pref.shimane.lg.jpまでメールをお送りください。



島根県立美術館



〒690-0049 島根県松江市袖師町1-5
TEL0852-55-4700 FAX0852-55-4714
<https://www.shimane-art-museum.jp>